

P2Pネットワーク実験協議会 シンポジウム

P2P技術に関する最新動向（仮称）の開催について

1. 趣 旨

インターネット利用の急速な拡大とブロードバンド化の進展に伴い、今後のインターネット利用における映像配信はいよいよ本格化していくものと思われます。これに伴い、高品質・大容量の動画像等を有限の資源であるネットワークに安全かつ効率よく配信する必要性が重要となってまいりました。

P2P(Peer to Peer)ネットワーク技術は、こうした需要にこたえる有効な技術手段であり、すでに相当程度まで技術的に確立されてきておりますが、ネットワーク負荷状況など、なお検証すべき課題も残されています。またP2P技術を利用したネットワーク自体は、コンテンツ保護・課金・認証などの機能を有しているわけではなく、他の技術との組み合わせにより実現する必要があります。さらに、Winnyなどによる社会的問題も発生している現状を考慮すると、各技術と組み合わせることにより実現可能なコンテンツ保護・課金・認証などの機能についてもこれを検証しエンドユーザに周知していくことも、現実の事業モデルを構築する際は大きな課題と考えられます。

このため、平成19年8月9日「P2Pネットワーク実験協議会」を、総務省の支援の下、関係する事業者等による実験推進のため設立し、P2Pに関する社会的理解の促進、技術的測定、今後解決すべき課題の抽出などを目的とした実証実験を行うこととしました。

本協議会においては、各事業者の参画により、利用者が安心して映像配信を受けられるための事業者としてのガイドラインを策定して参りました。

本シンポジウムでは、P2Pの歴史から最新動向をはじめ、協議会で策定したガイドラインなどを広く紹介し、今後のP2P技術の利用、活用に向けた更なる課題や取組の方向性等について、具体的に検討することを目的として開催します。

2. 概 要

(1) 日 時・場所

平成20年2月19日(火) 開始時刻は、別途、発表します。

東京大学 本郷キャンパス 工学部(新)2号館 1階 231講義室

(2) プログラム

現在、調整中です。確定次第、発表します。

3. 対象者

- ・ P 2 P 技術にご関心のある方々、及び業界関係者（コンテンツホルダー、配信事業者、通信事業者、技術ベンダー等）

参加の申し込み方法については、別途、発表します（定員 2 0 0 名程度）

お問い合わせ

財団法人マルチメディア振興センター

P 2 P ネットワーク実験協議会事務局 p2p-info@fmmc.or.jp

(問合せ用 URL) <http://www.fmmc.or.jp/data/18/QAcontact.htm>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目22 - 1 秀和第二芝公園三丁目ビル 2階

Tel 03-5403-1090 Fax 03-5403-1092